

# 屏水校区のめざす子どもの姿

生き生きと学び、喜びを表現し、  
自らを解き放つ子どもたちを育てよう。

さまざまな  
人権教育

異文化交流教育

特別支援教育

男女共生教育

平和教育

など

## ステージ 5(中学生)

- ・自己の成長へ自信を持たせ、自らの進路を主体的に拓こうとする態度と将来に向けて差別をなくしていく生き方をめざす態度を身につけた子ども。
- ・現代の差別をなくしていく運動の素晴らしさに学び、部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくしていくことを自らの課題として考えることができる子ども。
- ・人権・部落問題学習で学んだことを、自分のくらしや家族、友達との関係や自分の将来と結びつけて考えることができる子ども。

## ステージ 4(高学年)

- ・自他のよさを認め合い、仲間とともに課題をのりこえようとする子ども。
- ・身の回りにある差別や偏見について知り、自分のこととして考え、その解決に向けて自分に何ができるか考える子ども。

## ステージ 3(中学年)

- ・一人ひとりのちがいを認め合い、仲間の大切さに気づき、豊かな人間関係を築ける子ども。
- ・自分の身の周りにおかしさ(差別や偏見)に気づき、自分のこととして考えることができる子ども。

## ステージ 2(低学年)

- ・自分や友だちがかけがえのない存在であることに気づける子ども。
- ・家族や友だちとの関わりを通じて、互いのよさや違いに気づき、互いを大切にできる子ども。
- ・自らの生命を大切にするとともに、生命あるものを大切にできる子ども。

## ステージ1(保・幼)

- ・家族や身近な人とのふれあいの中で、自分が大切にされていることに気づける子ども。
- ・友だちとの遊びを通じて、お互いのよさに気づける子ども。
- ・生活の中で自然や人とふれあい、生命の大切さ・尊さに気づける子ども。

人権の視点に立った  
学習の支援

自己表現の  
場の工夫・保障

- ・人権フェスタ
- ・標語・ポスター等

ユニバーサルデザインの  
視点にたった  
わかる授業づくり

- ・シンプル
- ・ビジュアル
- ・シェア

保・幼・小・中連携にもとづく  
スローメディアの取り組み  
※通信の発行、強調週間の位置づけ等

子どもの実態  
屏水校区 6 つの提言